

再出発への勇気をもらった。

日々やってきてよかったと、

毎日の仕事の中で、そう感じています。

震災であまりにも多くのものが流されて

ぼう然とする中、

前を向くきっかけになったのが共済でした。

あのととき、家を再建できて、家族が集まったから、

第一歩を踏み出そうと思えたんです。



宮城県石巻市
農家 大槻稲夫

自分も支えになっていた。

これが自分のことだったら。

そんな思いで、震災のニュースを見ていました。

今までは、特に意識していなかったのですが、

自分の払った共済掛金が、

誰かの役に立てたんだと思うと、

本当によかった。

支え合える仲間がいれば、がんばれる。

自然と向き合って生きていける。



愛知県名古屋市
農家 山口昌弘

助け合える仲間がいて、前に踏み出せる人がいる。

共済が誰かを支える力になる。

耕そう、大地と地域のみらい。



「共済」は、相互扶助の理念のもと、組合員・加入者が出し合った共済掛金を基に、互いに助け合う保障の仕組みです。